

報告10

第46回丹波篠山ABCマラソンについて

第46回丹波篠山ABCマラソンについて、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年篠山市教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和7年12月18日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹後政俊

《以下次頁》

第46回丹波篠山ABCマラソンの取組みと現状、エントリーの延長について

【第46回大会のエントリー状況について】

今大会で46回を迎える、丹波篠山ABCマラソンは、昭和55年からスポーツ振興と地域活性化を目的に日本陸連の公認コースで行う定員1万人の市民マラソンとして、かつては東の「青梅」、西の「丹波篠山」を言われる全国的にも歴史ある大会として、市民に親しまれ、多くの市民ボランティアの協力を得て開催してきました。

第40回大会までは、1万人を超えるエントリーがありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止、オンライン、規模縮小などにより大会を継続してきました。しかしながら、2007年東京マラソンを皮切りに、大阪マラソン、神戸マラソン、京都マラソン、姫路マラソンなど、近隣においても都市型マラソンが誕生したことによりランナーの確保が難しくなり、第44回大会では5,331人のエントリーに留まりました。

また、19年間に渡り特別協賛として日本臓器製薬株式会社の協力を得て、大会終了後の特別番組の制作を朝日放送に担っていただいていたのですが、第43回大会をもって大会スポンサーを降りられました。

こうした環境変化も踏まえ、第45回大会は、「生まれ変わる大会」として、制限時間を5時間20分から6時間30分に延長し、リレーマラソンやペースランナーの導入、飲食ブースの拡充のほか、ランナー用サプリメント企業のサウルスジャパンとの連携により、自己記録の更新幅が大きいランナー上位の方を表彰する「自己ベスト賞」を設けるなど、新たな取り組みを行い、第45回大会では7,483人のエントリーに繋がりました。

第46回大会は前回の「生まれ変わる大会」から「選ばれる大会」をコンセプトに前回大会の取り組み事項の継続に加え、参加Tシャツをランナーニーズに沿った公式ユニホームへと変更、リレーマラソンの出場資格年齢を18→15歳以上へ引き下げ、リレーマラソン参加料改訂、海外ランナーの応募対応など取り組んで参りました。

今大会のエントリーはマラソン大会シーズンが本格化する10月1日から開始し短期集中型のエントリー期間と設定しから市民・一般のエントリーを受け付けてきましたが、12月1日時点で昨年同時期のエントリー状況で定員に達しない可能性がある為、エントリー期限を令和8年1月31日（土）まで延長します。

【エントリー期間】

(変更前) 申込期間：10月1日（水）～12月20日（土）



(変更後) 申込期間：10月1日（水）～令和8年1月31日（土）

【大会概要】

名称	第46回丹波篠山ABCマラソン
開催期間	令和8年3月1日（日）
コース	篠山城跡マラソンコース（日本陸連公認）
会場	篠山城跡三の丸広場
協賛	株式会社PILLAR 他
種目	フルマラソン（42.195km）、リレーマラソン（2人で42.195km）
定員	フルマラソン 8,000人（先着）、リレーマラソン 150組300人（先着）

参加料 フルマラソン 10,000円、リレーマラソン 2人で15,000円
 申込方法 インターネットサイトによる申込（市民は窓口対応可）

【大会参加申込状況】（12月1日時点）

申込区分	申込方法	受付期間	申込者数
市民申込	窓口(インターネット可)	10月1日～12月20日	20人
一般申込	インターネット	10月1日～12月20日	5,495人
リレーマラソン	インターネット	10月1日～12月20日	105組
計			5,515人

【大会の主な取り組み】

1. 大会運営
 - ・参加記念Tシャツの変更（よりランナーニーズに沿ったタンクトップウェアに）
 - ・制限時間5時間20分を6時間30分に延長
 - ・リレーマラソンの実施（第1区19^{*a}、第2区23^{*a}）
 - ・リレーマラソンの出場資格変更（18歳→15歳以上）
 高校生でも出場できるようにし、親子エントリーなど推進
 - ・ペースランナーの導入（3時間、3時間半、4時間、4時間半、5時間）
 - ・飲食ブースの拡充
 - ・自己ベスト賞（サウルスジャパン連携）
 - ・海外ランナーの募集（海外からでもエントリー可能な体制構築）
2. 朝日放送テレビによる募集告知
 - ・おはよう朝日でのCM告知
 - ・エントリー募集告知CM
 - ・丹波篠山ふるさと大使を務める熊谷奈美さんが出演されている「スタンダップ」での特集
 - ・ラジオによるエントリー募集告知
 - ・大会当日は、「ぺこぱのまるスポ」の出演者による盛り上げ実施
 - ・大会終了後の特別番組「ぺこぱのまるスポ」放送予定（3月下旬）
3. サウルスジャパンとの連携
 - ・大会コンセプトの策定「猪突猛進で自己ベストを目指せ。」
 - ・サウルスジャパンによるSNSを活用したデジタル広告エントリー募集
 - ・自己ベスト賞
4. デジタル広告等によるエントリー募集
 - ・JR三宮駅のデジタルサイネージ活用（11/11～11/17）※11/16神戸マラソン
 - ・神戸市営地下鉄三宮駅のデジタルサイネージ（11/11～11/17）※11/16神戸マラソン
 - ・ポータルライナーでの広告（11/11～11/17）※11/16神戸マラソン
5. 他のマラソン大会における啓発
 - ・福知山マラソンにおけるパンフレット配布（11/23）
 - ・三田国際マスターズマラソンにおけるパンフレット配布（12/21）
 - ・宝塚ハーフマラソンにおけるパンフレット配布（12/21）

報告 1 1

第 2 1 回丹波篠山市展について

第 2 1 回丹波篠山市展について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成 1 4 年篠山市教育委員会規則第 5 号）第 6 条第 3 項の規定に基づき報告いたします。

令和 7 年 1 2 月 1 8 日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

第21回 丹波篠山市展について

会 期 令和7年11月16日(日)～22日(土)
 場 所 丹波篠山市立市民センター

□会期中の来場者数 828人(昨年度:1,023人)
 ※一番来場の多かった会場の人数をその日の日計来場者数とする
 従来のカウント方法にて算出

第21回丹波篠山市展

入場者	多目的ホール (絵画・彫刻工芸)	催事場 (写真)	研修室5 (書)	多目的ルーム (盆栽) (文化協会作品)	計
11月16日(日)	134	<u>145</u>	67	67	413
11月17日(月)	78	<u>109</u>	62	33	282
11月18日(火)	<u>133</u>	116	77	44	370
11月19日(水)	77	<u>90</u>	47	36	250
11月20日(木)	<u>123</u>	95	63	41	322
11月21日(金)	<u>79</u>	62	47	40	228
11月22日(土)	<u>149</u>	116	72	48	385
計	773	733	435	309	2,250

[参考:第20回丹波篠山市展]

入場者	多目的ホール (絵画・彫刻工芸)	催事場 (写真)	研修室5 (書)	多目的ルーム (盆栽)	計
11月17日(日)	<u>208</u>	206	149	53	616
11月18日(月)	87	<u>99</u>	49	1	236
11月19日(火)	108	<u>138</u>	62	13	321
11月20日(水)	<u>138</u>	133	80	2	353
11月21日(木)	<u>133</u>	126	62	76	397
11月22日(金)	<u>123</u>	104	83	71	381
11月23日(土)	<u>184</u>	144	92	62	482
計	981	950	577	278	2,786

□作品の応募状況

第21回丹波篠山市展

部門		出品数			入選数		入選率
		全体			全体	市民	
			市民	丹波篠山 テーマ			
一般	絵画 (日本画・洋画)	48	10	5	43	9	89.6%
	彫刻・工芸	18	15	4	18	15	100.0%
	書	8	3	0	8	3	100.0%
	写真	122	21	21	81	12	66.4%
	小計	196	49	30	150	39	76.5%
特別	盆栽	7	5	0	7	5	100.0%
計(一般・特別)		203	54	30	157	44	77.3%

[参考：第20回丹波篠山市展]

部門		出品数			入選数		入選率
		全体			全体	市民	
			市民	丹波篠山 テーマ			
一般	絵画 (日本画・洋画)	60	15	5	49	13	81.7%
	彫刻・工芸	23	14	7	21	12	91.3%
	書	10	4	0	9	4	90.0%
	写真	107	24	31	77	18	82.6%
	小計	200	57	43	156	47	72.0%
特別	盆栽	8	5	0	8	5	100.0%
計(一般・特別)		208	62	43	164	52	78.8%

別添：入賞者一覧
入賞作品など

第21回丹波篠山市展 入賞者一覧

敬称略

部門	賞	氏名	市町名	作品名
絵画	市展賞(洋画)	和田 茂樹	朝来市	タイヤショベル
	優秀賞(洋画)	三方 斌彦	加古川市	80年前を偲ぶ 嘆きの壁
	奨励賞(洋画)	森 俊人	三田市	群像
彫刻・ 工芸	河合賞(最優秀賞)	鳥巢 祥子	丹波篠山市鷲尾	門外不出
	優秀賞 丹波篠山市民賞	井上 文夫	丹波篠山市北新町	流鏝馬
	奨励賞	前川 多仁	丹波篠山市西町	それでも月は美しく発狂する
書	市展賞	酒井 礼子	丹波市	私は秋風
	優秀賞	溪水	丹波市	島崎藤村の詩
	奨励賞	照遥	丹波篠山市山内町	春旭の漢詩
写真	市展賞	西村 俊裕	三田市	母の待つふる里
	優秀賞	安達 秀敏	京都府綾部市	立岩流雪
	奨励賞	高階 敏昌	養父市	寒中修行
盆栽	市展賞	多田 和博	丹波市	盆栽 黒松・カエデ
	優秀賞	金森 清喜	丹波篠山市西古佐	晩秋の里
	奨励賞	TSUBAME	丹波篠山市黒田	ツバメ
絵画	丹波篠山創造都市 特別賞	波部 敏昌	丹波篠山市東岡屋	黒豆畑のひとつき
彫刻・ 工芸	丹波篠山創造都市 特別賞	佐藤 美鈴	丹波篠山市栗柄	丹波木綿 茶綿畑
彫刻・ 工芸	丹波篠山創造都市 特別賞	久保田 幸	丹波篠山市住吉台	丹波木綿 緑の風
写真	丹波篠山創造都市 特別賞	昭齋	丹波篠山市黒岡	桜と舞う
写真	丹波篠山創造都市 特別賞	宇田川 洋二	三田市	夜桜
写真	丹波篠山創造都市 特別賞	松場 鋼一	丹波市	石橋
写真	わたしの好きな作品 賞	藤原 文子	丹波篠山市味間南	オシドリ

第21回丹波篠山市展

河合賞（最優秀賞）をはじめとする主な入賞作品を紹介します。

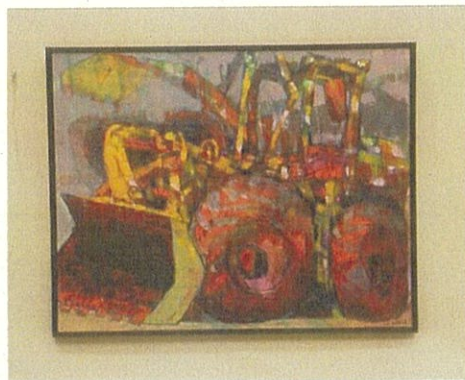
今年は全部門合わせて203点の出品があり、うち157点が入選しました。

11月16日(日)から同月22日(土)まで丹波篠山市民センターに展示しました。

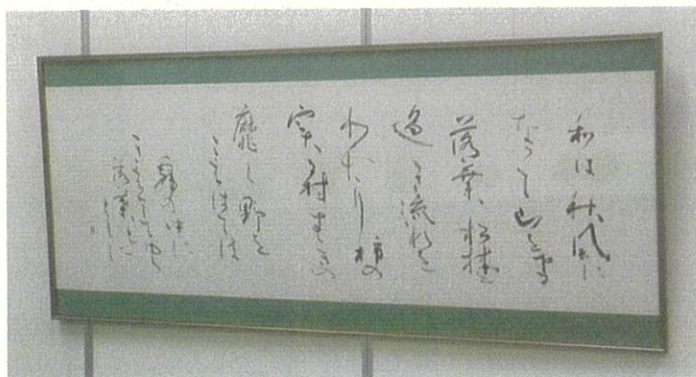
河合賞（最優秀賞）彫刻・工芸部門 「門外不出」
とりす しょうこ 鳥巢 祥子（丹波篠山市鷺尾）



市展賞 絵画部門 「タイヤシヨベル」
わだ しげき 和田 茂樹（朝来市）



市展賞 書部門 「私は秋風」
さかい れいと 酒井 礼子（丹波市）



市展賞 写真部門 「母の待つふる里」
にしむら としひろ
西村 俊裕 (三田市)



市展賞 盆栽部門 「盆栽 黒松・カエデ」
ただ かずひろ
多田 和博 (丹波市)



丹波篠山市民賞 (彫刻・工芸部門)
「流鏑馬」
やぶさめ
井上 文夫 (丹波篠山市北新町)



わたしの好きな作品賞 (写真部門)
「オシドリ」
ふじわら ふみこ
藤原 文子 (丹波篠山市味間南)



前列左から、井上文夫さん、多田和博さん、酒井礼子さん、西村俊裕さん、鳥巢祥子さん、和田茂樹さん、河合良子さん(故河合雅雄先生の奥様)



報告 1 2 教育長報告

日	月	火	水	木	金	土
						11/22 13:30 令和7年度 丹波篠山市 展表彰式 (丹波篠山 市民C)
11/23 10:00 丹波篠山市 茶花道協会 秋のお茶会 (丹波篠山 市民C) 11:00 アグリフェ スタ 2025 (アグリシ テーション 丹波ささや ま) 12:00 第11回丹波 ささやま人 形劇フェス タ開会イベ ント(篠山 チルドレン ズミュージ アム) 14:00 メロマン室 内管弦楽団 第47回演奏 会(田園交 響ホール)	11/24	11/25 8:30 政策会議 9:00 財政持続的 発展計画検 討会 11:00 答弁方針検 討会	11/26 9:00 答弁方針検 討会 10:30 あじま修徳 塾講演、懇 談会(味間 小) 13:50 答弁方針検 討会 17:00 所属長会議	11/27 【議会終了 後】議員全 員協議会 9:30 市議会 16:00 来客対応	11/28 総務文教常 任委員会 (表決) 9:00 庁内協議 14:00 内部協議 18:00 教育委員協 議会	11/29

日	月	火	水	木	金	土
11/30 8:30 第4回丹波 篠山市長旗 争奪第16回 兵庫北撰カ ップ開会式 (篠山学 園) 12:00 令和7年度 丹波篠山市 民文化祭芸 能発表(田 園交響ホー ル)	12/1 7:30 あいさつ運 動(JR篠山 口駅) 9:00 答弁確認会	12/2 8:30 部長会議・ 政策会議 10:00 篠山養護学 校手作りカ レンダー贈 呈式 14:30 市長協議 16:00 【12月】議 案検討会	12/3 16:00 所属長会議	12/4	12/5 11:00 西紀3地区 PTA要望 13:30 三宅剣龍賞 ・みどり賞 候補者選考 会 16:30 丹波篠山市 こども計画 答申 19:00 こども未来 部保護者説 明会(丹南 健康福祉C)	12/6 8:50 (東雲)学 校説明会
12/7 9:00 第51回丹波 篠山市柔道 選手権大会 (篠山東中 学校)	12/8 8:30 政策会議 11:00 内部協議 15:30 市長協議 16:00 来客対応 17:00 市長協議	12/9 10:00 小・中・特 別支援学校 12月定例校 長会 13:30 篠山能実行 委員会 16:00 所属長会議	12/10 9:30 市議会(一 般質問)	12/11 9:30 市議会(一 般質問)	12/12 9:30 市議会(一 般質問) 14:00 丹波青い鳥 学級閉級式 (丹波篠山 市民C)	12/13 9:00 ソンポ ボールゲー ムフェスタ (丹波篠山 総合スポー ツC) 13:00 第27回丹波 篠山市人権 ・同和教育 研究大会 (田園交響 ホール)

日	月	火	水	木	金	土
12/14 9:00 第14回丹波 篠山市民セ ンターまつ り(丹波篠 山市民C) 10:00 丹波篠山映 像大賞審査 員へ挨拶 (中央図書 館)	12/15 14:00 内部協議	12/16 補正全体会 (表決) 8:30 政策会議 9:00 3月補正教 育長ヒアリ ング	12/17 令和7年度 丹波篠山市 キャリア形 成支援事業 「夢プラ ン」 9:00 庁内協議 17:00 所属長会議	12/18		

丹波篠山市の教育の目指す方向について

「令和8年度丹波篠山の教育『はじめに』」(原案)より

丹波篠山市教育委員会 教育長 丹後政俊

つながりを大切にわたたかい丹波篠山市の教育を

(前略)

学校園教育においては、グローバル化の益々の進展と情報技術の急速な発展等により、変化の激しい予測の困難な時代を迎えようとしている時代に、子どもたちが主体的に人生を切り開き、人生で出会う様々な問題に積極的に立ち向かい、多様な人々となつながら協働して、よりよい解決を図って人生を生き抜いていく力の育成をめざします。そして、その原動力となる自己肯定感・自尊心を、子どもたちの主体的・自発的な活動を通して「認める」「ほめる」「励ます」を基本に育てていきます。

特に、少人数を活かしたきめ細かな指導で、子どもたちの資質・能力を伸ばし、困りごとに寄り添う「一人一人を大切にす教育」の実現に取り組むと共に、近年増加する「不登校児童生徒」や「発達課題のある児童生徒」に対して、子どもや家庭とのつながりを大切にし、個別の事情に配慮した気持ちに寄り添う対応を心掛け、チーム学校で福祉や医療、SCやSSW等とも連携して、学校復帰だけでなく社会的自立に向けた支援をしていきます。何よりもすべての子どもが安心して学べ、行きたいと思える楽しい学校園をつくっていきます。

さらに、学校園教育においては「異学年(異年齢)交流」を積極的に進め、下級生(年下の子)の上級生(年上の子)に対する憧れの気持ちや、上級生の下級生への思いやりの気持ちを育てると共に、地域の人やボランティア団体等の多様な人達との交流やつながりを活かして、心豊かでたくましくわたたかい子どもたちを育てていきます。

また、学校園教育に加えて社会教育、芸術・文化・スポーツ等あらゆる分野において、心身ともに健康で社会的にも良好な多面的幸福が持続する状態「ウェルビーイング(Well-being)」の実現を目標に、基本的な生活習慣づくり「眠育、食育、あそび」、ICTの有効活用、自分らしく生きるキャリアプラン、インクルーシブ教育、コミュニティスクール、ふるさと教育、スポーツ・文化・芸術の振興、文化財の保全活用等の施策を展開すると共に、個人のウェルビーイング(幸福)と社会のウェルビーイング(幸福)が相互に循環して互いに高め合う「助け合い・つながり合う」共生社会の実現をめざします。

- **自尊心(self-esteem)**: 他者からの評価や、自分の能力に対する自信など、“何かしらの根拠”をもとに自分を肯定的にとらえる感情。
- **自己肯定感(self-affirmation)**: 根拠がなくても「ありのままの自分を認められる感覚」。他者評価に左右されず、自己評価から生まれる前向きな気持ち。

協議第8号

通学区に関する要望について

通学区に関する要望について、教育委員会の協議を求める。

令和7年12月18日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹後政俊

《以下別冊4》